

平成29年6月市議会における政策提案とその対策等

〔一般質問〕

| 担当課 | まちづくり課 | 議員名 | 副島 明 議員 |
|---|--------|-----|---------|
| <p>〔提案事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州新幹線西九州ルートにおける武雄温泉駅の開業を見据えた、公共交通機関である路線バスの新規運行などの取り組みはないのか。 ・武雄温泉駅と三間坂駅、伊万里駅を結ぶ路線バス（急行便など）を新規運行してはどうか。 | | | |
| <p>〔現況等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武雄温泉駅から伊万里駅までの交通手段は3つ。 <ol style="list-style-type: none"> ① 伊万里武雄線（昭和自動車株）・・・（※平成30年3月廃止） ② JR佐世保線＋伊万里三間坂線（西肥自動車株） ※三間坂駅乗り換え ③ JR佐世保線＋松浦鉄道 ※有田駅乗り換え <p><参考：上記①～③について></p> <ul style="list-style-type: none"> ●乗車時間：約30～50分程度（乗り継ぎに伴う待合時間は除く） ●運賃：740円から1,030円 | | | |
| <p>〔政策提案を受けての対策〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線の利用者を伊万里市へ取り込む仕組みづくりについて、検討を進める。 ・市直営で路線バス（コミュニティバス除く）の運行はしていないため、民間バス事業者との調整が必要となる。 ・バス事業者では運転手不足等の課題もあり、新規路線の開設については慎重である。 ・バス、タクシー、レンタカーなど幅広い観点から、九州新幹線西九州ルートの開通を契機とした本市における公共交通の最適化について、多方面から協議・検討を行う。 | | | |
| <p>〔対応状況・令和元年6月30日現在〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事業者とは、定期的な情報交換を行っているが、近隣市町も含め、バス利用者の減少、燃料費の高騰のほか、特にここ2～3年は、運転手不足がかなり深刻な状況となっており、路線バスの整理統合を進めざるを得ない状況に事業者が立たされている。 ・このようななか、採算が著しく悪く、既に廃止した路線（伊万里武雄線）に再度、路線バスを運行することなどありえないとの回答を得ている。 ・また、九州新幹線西九州ルートの鳥栖、武雄間の整備がどう進むのかが不透明となった今、新幹線効果による利用者数の増加も見込みにくくなった。 ・以上のことから、今後の鳥栖、武雄間の整備がどうなるのかなどを注視しながら、時期を見て乗り合いタクシーなどの手法を再度、検討することが妥当である。 【完了】 | | | |